

令和4年度第1回理事会議事要旨

日時	令和4年5月30日（月）午後6時から午後8時
場所	県民総合運動公園陸上競技場内1階106会議室
出席者	水野、石原、齋藤、奥村（集合参加理事4人） 山中、廣田、橋垣、林田、加藤、福永（オンライン参加理事6人） 太田黒、榊田（事務局2人）
会 議 内 容	
1	開会
2	あいさつ 挨拶：水野会長
3	議長選出 議長：水野会長
4	議事
	<p>(1) 令和3年度事業報告について（資料P1～10）</p> <p>(2) 令和3年度決算報告について（資料P11～12）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一括して事務局から説明。 ・5月20日に監査を実施しており、承認されている旨報告。 <p>—協議の結果—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし、承認 ・水野会長から、イトメンの決算書の事業収入について、令和元年度と令和2年度の売上は繰越金として表記するよう指摘があった。 <p>(3) 令和4・5年度本協議会役員（案）について（資料P13～14）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齋藤理事長から、各ブロック及び学識として推薦された役員について説明。 ・会長及び副会長については、3者（山中氏、山口氏、岩永氏）にて協議し、評議員会時に提示する旨説明。 ・県スポーツ協会の役員数及び学識枠の扱いについて、役員選出内規を変更する旨提案。 <p>—協議の結果—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし、承認 <p>(4) 規則の改定について（資料P15～18）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齋藤理事長から規則の一部変更に係る説明。（事務局、全国協議会の委員、付則） <p>—協議の結果—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし、承認 <p>(5) 株式会社イトメンとの連携について（資料P19～21）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齋藤理事長から、原材料の価格高騰に伴うイトメン商品の値上げについて説明。 ・50円から100円の値上げとなるが、価格についてもこのままでよろしいか、提案。 <p>—協議の結果—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし、承認 <p>(6) 種目別交流大会の開催について（資料No.22）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齋藤理事長から、今年度実施を計画している種目別交流大会の開催について説明。 ・本協議会加入クラブに調査した意向調査の結果について、事務局補助の榊田氏が説明。 <p>—理事から出た意見—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市では、モルックが非常に人気である。用具もあるためイベントもできると思う。 ・スポーツだけでなく、折り紙やギターなどの文化活動もブース等で設けてもいいのではないか。 ・「交流大会」ではなく、「交流会」という表記の方が趣旨を理解いただきやすいではないか。 ・単一種目の試合だけでなく、空きスペースや待ち時間でモルック等の体験ができるとスポーツ交流ができ、良いのではないか。 ・「交流の機会の創出」「個々のクラブの特色を出す」等、目的を明確にして、実際の開催クラブ及びイベントを決めた方がいい。 ・仲間内で参加できるようなイベントだと、スポーツをやっていない方等でも参加しやすいという意見があった。例えば、スポーツが苦手な保護者をターゲットに、「教え方講座」のようなものがあるといい。 ・主管クラブに企画運営を任せただけでなく、理事会でアイデアを出してバックアップで

きると、本協議会加入のメリットとしても感じていただけるのではないかと。

—協議の結果—

・6月19日に開催する評議員会までに本事業の要項を作成し、評議員会にて提案及び承認をいただく。その後、本協議会加入クラブに募集をかけて、実施する。

(7) 県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」の参加意向について（資料P23～25）

- ・齋藤理事長から、10月10日に開催される県民スポーツの日に係る説明。
- ・実施意向調査については「移行有あり」で回答した旨報告。
- ・内容としては、指導力の高い指導者を配置し、実際に指導しているシーンを指導者が見て学べる場にしてはどうかと提案。

—理事から出た意見—

・eスポーツは大変良かったため、今年度もしてはどうか。（NPO法人A-lifeなんかんが国庫補助事業で行ったものであるため、要相談）

—協議の結果—

・異議なし、承認

(8) ウクライナへの義援募金について（資料P26）

- ・事務局から、日本スポーツ協会より依頼があった義援募金について説明。
- ・本協議会としての対応についていかがするか提案。

—理事から出た意見—

- ・本協議会として協力した方がいいのではないかと。
- ・イトメンの売上を一部送金してはどうか。
- ・各クラブに1口いくらか設定して、本協議会で取りまとめて送金した方がいい。

—協議の結果—

- ・1口1,000円で募金を募る。
- ・上記クラブからの募金と併せて、評議員会時に、イトメンの売上から送金をする旨提案する。（5万円程度を想定）

5 報告

(1) 令和4年度本協議会加入クラブについて（資料P27）

- ・事務局から、加入クラブ及び退会クラブについて説明。

(2) 令和4年度事業計画について（資料P28～30）

(3) 令和4年度予算について（資料P31～32）

- ・事務局から一括して説明。
- ・決算額確定に伴う予算の修正について説明。

6 その他

(1) ブロック別事業について（資料P33）

- ・6月の評議員会終了後、新役員になってから配分する旨説明。

(2) 登録・認証制度の導入について（資料P34～35）

- ・登録手続きについて説明。

(3) 研修会の開催について（資料P36）

- ・今年度開催予定の研修会について説明。（時間が足りず意見聴取はできなかった。）

7 閉会

※会議終了後、廣田理事から、復興支援事業について事業計画に挙げられていないため、実施に向けて検討してほしいとの意見があったため、評議員会にて意見聴取し、実施に向けて検討する。

